

登録コード	F3D55230	開講年度	2026			
授業科目	応用生物科学ゼミナール				担当教員	小笠原 寛 他
英文授業名	Seminar in Applied Bioscience				副担当	根岸 淳
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	金曜・2時限	対象学生
講義室	繊維10番講義室		授業形態	講義	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】
	2 4 Fカリ・応用生物, 2 3 Fカリ・応用生物, 2 2 Fカリ					
	生物科学の応用に際して直面する課題を理解し、自立して問題解決の方法を探す能力				⇔	世界的な問題について理解し、応用生物学に基づいた解決策を思案することで、課題解決に向けた思考方法の習得を達成目標とする。
	自分の考えを伝え、チームとして行動できるコミュニケーション能力				⇔	学生同士で課題に取り組み、他のグループに向けた自分たちの課題解決策の発表を通して、チームとして協力できるコミュニケーション能力の習得を達成目標とする。
(2)授業で学べる「テーマ」	環境共生					
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要	前半：プレゼンテーション資料の作成について学び、世界的な問題に対する応用生物科学の視点からの解決策をチームでまとめる。さらに、プレゼンテーション形式の発表と評価を行う。 後半：応用生物科学科の研究室の紹介を受け、各研究室の課題に取り組み、研究内容等を理解する。					
(5)授業計画	・本講義は100分授業です。 1. プレゼンテーマの説明・各班（4-5人/班）でのプレゼンテーマ決定・各班のテーマの情報収集（根岸） 2. プレゼン資料の作成についての説明と解決策のブレインストーミング・アイディアシート提出①（小笠原） 3. 資料草案の作成・パワーポイント資料まとめ・アイディアシート提出②（根岸） 4. 実践的なプレゼンテーションのコツ・ストーリーボード・発表資料提出①・パワーポイント資料まとめ・提出（小笠原） 5. プレゼン発表1（発表10分・質疑4分×5グループ）（小笠原・根岸） 6. プレゼン発表2（発表10分・質疑4分×5グループ）（小笠原・根岸） 7. プレゼン発表の意見を受けて、資料の改善・発表資料提出②（根岸） 8. 研究室配属ルール＋研究室紹介 9. 研究室紹介 10. 研究室紹介 11. 研究室紹介 12. 研究室紹介 13. 研究室紹介 14. 研究室紹介、授業アンケートへの回答					
(6)成績評価の方法	前半：プレゼンテーション資料作成の取り組み（20%）、発表（40%）および他のグループの発表へのレポート（20%）で評価する。 後半：各研究室紹介の際の課題への回答（20%）で評価する。 (1) 課題に対する解決策の考察、議論ができる。 (2) 他者が理解しやすい発表資料の作成ができる。 (3) 他のグループの発表の評価ができる。					
(7)成績評価の基準	秀： 授業の達成目標の水準から見て卓越している 優： 授業の達成目標の水準よりかなり上にある 良： 授業の達成目標の水準よりやや上にある 可： 授業の達成目標の水準にある 不可 (D)： 授業の達成目標の水準よりやや下にある 不可 (F)： 授業の達成目標の水準にない					
(8)事前事後学習の内容	事前学習として、パワーポイントの操作方法などを各自十分に予習しておく。また、講義中に作成した資料を基に事後学習として、資料の改良や発表練習をする。 本講義では、授業外学習として予習・復習を60時間程度と設定する。					
(9)履修上の注意	講義中にパソコンを使用することがある。 また、各種資料や連絡および課題の提出をeALPSを通して行うので、毎週、必ず確認すること。					
(10)質問,相談への対応	オフィスアワーは特に定めていない。質問、相談がある場合はメールあるいは電話で連絡して下さい。 質問や講義の改善点について、可能な限り対応したいと思いますので、積極的にご連絡ください。 根岸 淳 E-mail: jnegishi@shinshu-u.ac.jp Tel: 0268-21-5335 小笠原 寛 E-mail: hogasawara@shinshu-u.ac.jp Tel: 0268-21-5803					
(11)学生へのメッセージ						
(12)その他						
【教科書】						

【参考書】	
-------	--